

【パーソナリティ用のトークマニュアル】

■オープニングトーク：前ふり…①背筋を伸びして、②姿勢・脚を固定し、③明るく歯切れ良く…、テキパキと

「だったら“おしゃべり”ではなく、メッセージを含めた“知的な語り”であるように。

・はい、時刻は、12時※※分をまわりました。 キャンパスのみなさん、こんにちは! 「キャンパスをもっと楽しく！」

をモットーに、お昼の番組「アウラ・デ・ランチ」の時間がやってまいりました。

・この番組は、ユースストリームでもライブ放送しています。ユーストで、aura station と検索してください。

・今日●月●日の「アウラ・デ・ランチ」は、現代社会学部●年●●●（と…●●●）がお送りします。（○○さんよろしくおねがいしま～す。）

毎週●●曜日のトークテーマは、●●●。ということで、今日のトークは、「●●●」をテーマに、1時くらいからお送りしたいと思います。（◎アドリブ……今日の空模様や、キャンパスの模様など）

・はい、それでは、「今日は何の日から」いってみましょう。……（1分以内）／つづいて、「今日の天気」は…（1分以内）

・はい、では次に、「今日の気になるニュース」にまいりましょう。。…（2分くらい）

・（※気になるニュースは、新聞などで自分が気になる記事を紹介・コメントする。）

■できるだけ各コーナーごとに時刻をアナウンス（区切りごとにテンションをあげて…）

はい、時刻は12時●●分をまわりました。

今日のトークは、「……」ということで、現代社会学部の…年の……と……が、お送りしています。さて…

■エンディングトーク：後ふり（さわやかに）

・「はい、今日の担当は、現代社会学部●年●●●●がお送りしました。・明日のトークテーマは、●●●。／●●●と●●●さんでお送りする予定です（あるいは、私の次の番組は、○月○日です。それでは、今日、最後の曲●●●の●●●●でお別れしましょう。

・（それではみなさん、また次回お会いしましょう。／バイバイ／よい午後を／Have a nice afternoon.）。